

『エラスムス像の謎』

出版記念講演会・パネルディスカッション



『エラスムス像の謎』

森良和編著

定価2,640円（本体2,400円＋税10%）

四六判・232頁 ISBN978-4-472-30316-6

玉川大学出版部 2025年

栃木の古刹・龍江院にオランダ船リーフデ号の船尾像・エラスムス立像が眠っていた。像は、いつ、どこで作られ、どのような経緯で龍江院にもたらされたのか。その発見から1世紀近くを経た現在でも、未だ多くの謎は解明されないままである。本シンポジウムでは、最近明らかになったいくつかの新知見を紹介し、その謎に迫る――

日時

12月20日（土）13:00～

場所

講演会 駒澤大学深沢キャンパス
120周年記念アカデミーホール

懇親会 駒澤大学深沢キャンパス
洋館小ホール

*下のQRコードより
参加をお申し込みください

プログラム

- | | |
|-------------|---|
| 13:00 | 開場 |
| 13:15-13:20 | 開会挨拶 |
| 13:20-13:40 | エラスムス像と龍江院 道山秀樹（エラスムス像研究会代表） |
| 13:40-14:15 | エラスムス像の謎 森良和（元玉川大学教授） |
| 14:15-14:35 | グローバル文化交流現象としてのエラスムス像
芝崎厚士（駒澤大学グローバル・メディア・スタディーズ学部教授） |
| 14:35-15:00 | 休憩 |
| 15:00-16:00 | パネルディスカッション
登壇者 道山秀樹、森良和、芝崎厚士、小川秀樹（成蹊大学教授）
司会 高媛（駒澤大学グローバル・メディア・スタディーズ学部教授） |
| 16:30-18:30 | 懇親会（事前申込制、参加費3,500円） |

参加のお申し込みは
こちらから↓



書籍の詳細は
こちら↓



主催：駒澤大学グローバル・メディア・スタディーズ学部

共催：駒澤大学大学院グローバル・メディア研究科

お問い合わせ

シンポジウムについて 251220erasmus@gmail.com

書籍について tup@tamagawa.ac.jp